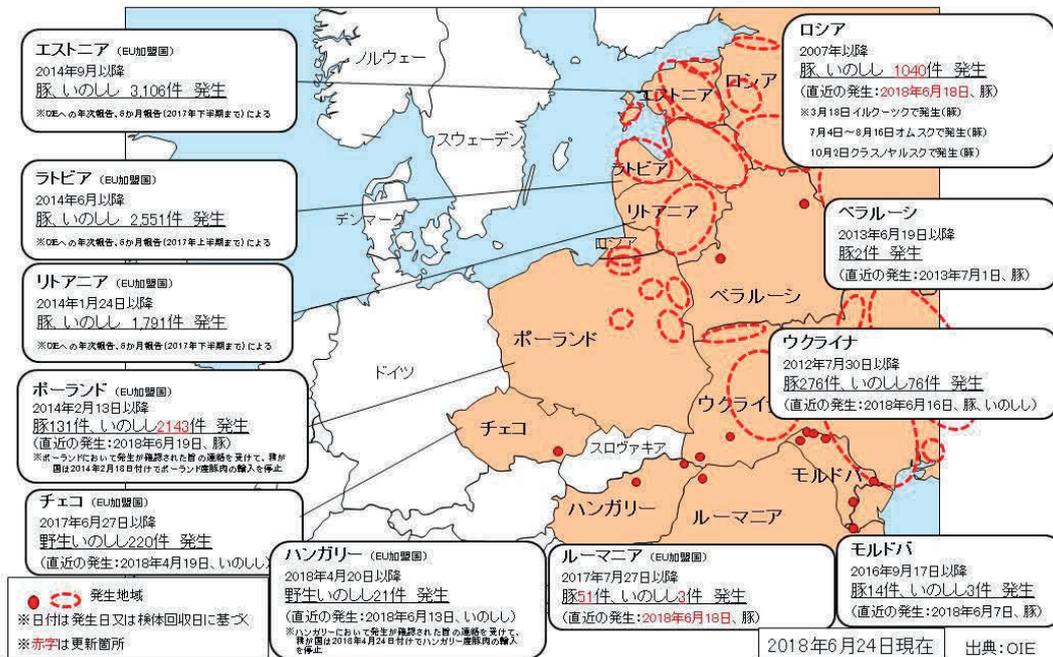


欧州・ロシアでアフリカ豚コレラの発生が拡大！

農林水産省 消費・安全局 動物衛生課 家畜防疫対策室

2007年以降、アフリカ豚コレラの発生地域が徐々に拡大しており、本年6月においても、ロシアやハンガリー等において新たな発生が確認されました。
アジアやわが国に本病が侵入するリスクがさらに高まっています！

欧州・ロシア等におけるアフリカ豚コレラの発生状況



アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐にわたり、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40～42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



写真出典: USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center

詳細は、農林水産省HPに掲載しています。
<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

